

戦国社会と真宗

南無不可思

今をさかのぼること約550年前、

応仁の乱をきっかけに

日本は戦乱の世となりました。

明日も見えない乱世にあつて

本願寺第8代蓮如が

念仏の教えを伝えました。

すると、渇いた大地に

水がしみこむように、

またたくまに人びとの中に

信仰が広まっていったのです。

念仏もさるべし

何をより所として生きるのか!?

蓮如

上：絵本石山軍記(部分) 明治時代(19世紀) 大谷大学図書館蔵
右下：六字名号(部分) 室町時代(15世紀) 大谷大学博物館蔵
左下：蓮如上人御影(部分) 江戸時代(18世紀) 大谷大学博物館蔵

大阪・関西万博開催記念

大谷大学博物館2025年度夏季企画展

下間頼龍
津江村の

2025
6/3 [火] 18/3 [日]

開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)

休館日：日曜日、月曜日(ただし、6月15日、6月23日、7月21日、8月3日は開館)

主催：大谷大学 後援：エフエム京都

Free admission
観覧料
無料

大谷大学博物館
Otani University Museum

念仏もつたるべし

本展覧会では蓮如以降、戦国時代にあつて真宗の教えを伝えた戦国期本願寺の歴史を館蔵史料から紹介します。

また現在、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)が開催されていますが、「大坂」という名が初めて確認されるのは蓮如の御文であると考えられます。

蓮如が坊舎を建て、以後信長との

「石山合戦」が終結するまで本願寺があつたのが、現在の大坂城の地でした。

都市大阪の実質的はじまりは本願寺にあつたともいえます。

本展では大坂本願寺にも着目したいと思います。

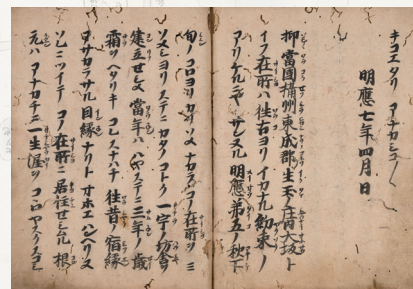
信長の天下取りに
たちはだかった!!

織田信長との11年にわたる

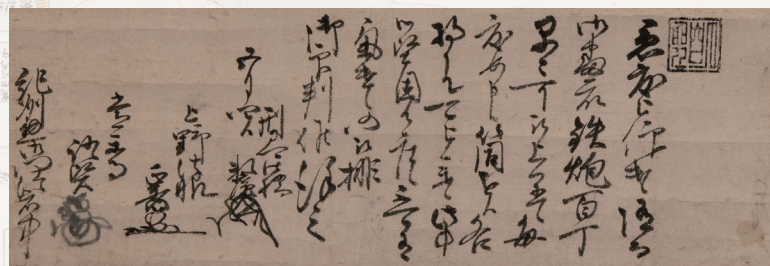
「石山合戦」の両軍布陣図

大坂石山画図 江戸時代(17世紀) 大谷大学博物館蔵

「大坂」はここから始まった／



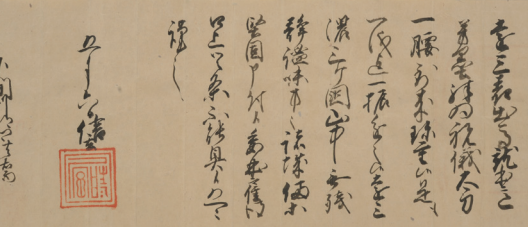
御文 室町時代(16世紀) 大谷大学博物館蔵



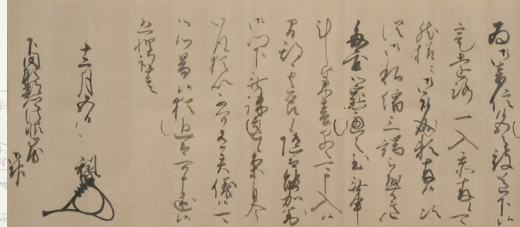
本願寺より雑賀衆に鉄炮と番衆の要請をおこなった手紙。雑賀衆の鉄炮は「石山合戦」を支える大きな力となった。



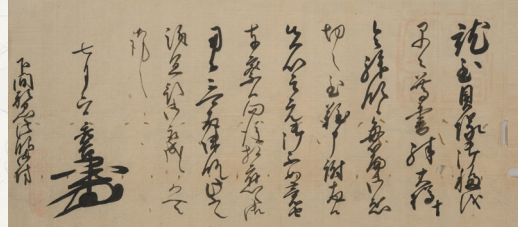
戦国大名との対立と交流



武田信玄が本願寺に送った対信長の軍事協力について記された手紙。武田信玄朱印状 室町時代(16世紀) 大谷大学博物館蔵



本願寺からの贈り物に対する前田利家の礼状。「石山合戦」期は敵対していたが戦後には交流が。前田利家書状 江戸時代(17世紀) 大谷大学博物館蔵



本願寺が紀州より貝塚に移転したことについての手紙。豊臣秀吉書状 天正11(1583)年 大谷大学博物館蔵

次回の展覧会 | 2025年度秋季企画展 大谷大学博物館の逸品
実習生展併催 2025年9月6日(土)～9月27日(土)【予定】



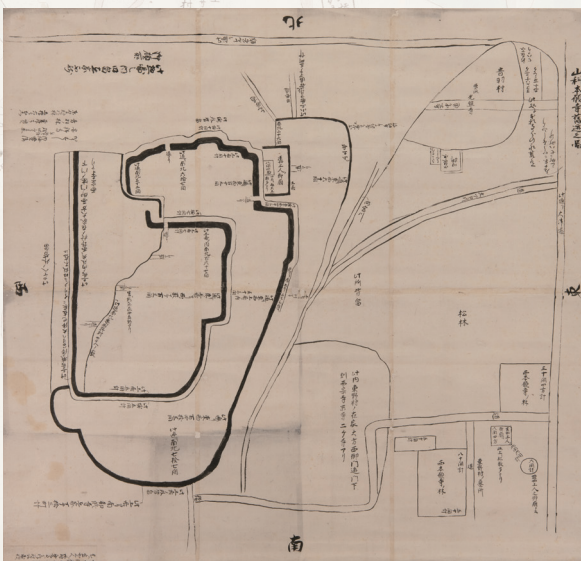
- 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- 市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
- 駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。
ただし身障者の車の場合は事前にご連絡ください。

〒603-8143 京都市北区小山上総町 響流館1F
Tel. 075-411-8483 Fax. 075-411-8146
https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/

大谷大学博物館

京都・大学ミュージアム連携

洛東山科に蓮如が再建した「山科本願寺」の旧跡図。
巨大な寺内町で「莊嚴只如仏国」と言われるほど、繁栄した。
山科本願寺旧迹之図 江戸時代(17世紀) 大谷大学博物館蔵



「石山合戦」を戦った本願寺第11代。
顕如上人御影 安土桃山時代(16世紀) 大谷大学博物館蔵

